

## 使用中の注意

●安全に長くお使いいただくために大切な内容です。必ずお読みください。

**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 禁止**
- 器具直下に熱源を置かない  
器具の真下にストーブなどの熱源を置かないでください。変形・変色・火災の原因になります。
  - 破損した器具を使用しない  
器具が破損した状態で使用しないでください。速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置すると感電・火災・落下・けがの原因になります。

**注意** 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 必ず実施**
- 定期的に点検する  
3年に1回は専門家(工事店・電気店)による点検を実施してください。設置して8～10年\*経つと、外観に異常がなくても劣化は進行します。点検せずに長時間使用を続けると、まれに発煙・発火・感電などの原因になります。  
※使用条件：周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3,000時間点灯した場合。(JIS C8105-1解説による)

- 禁止**
- 器具のすき間に金属や可燃物などを差し込まない  
火災・感電の原因になります。

## 知っていただきたいこと

- ラジオ、ワイヤレス方式の機器は、なるべく照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、誤動作したりする場合があります。
- LEDにはパツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 表示が発光するスイッチに使用した場合、スイッチの発光部が暗くなったり点灯しなかったりすることがあります。
- 照射面や照射距離が近い場合、光むらが発生する場合があります。

## お手入れ方法

- 明るく安全に使用するため、以下の方法で定期的に清掃してください。
- 清掃する際は必ず電源を切り、器具が冷えたことを確認してから行ってください。
  - 清掃には、水または薄めた中性洗剤に浸した柔らかい布をよく絞って使用してください。そのあと洗剤が残らないように水拭きしてください。
  - シンナー、ベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。破損、変色の原因になります。

## 保証とアフターサービス

必ずお読みください

### ■保証期間

保証期間は、お買い上げ日より3年間です。  
24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の保証期間となります。  
※物件または使用環境により保証内容が異なる場合があります。詳しくは担当営業にお問い合わせください。  
保証期間中に故障した場合は、お買い上げの販売店にて、お買い上げ日を特定できるものをご提示の上、修理をご依頼ください。無料にて修理させていただきます。詳しくは保証規定をご覧ください。

### ■保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理いたします。

### ■補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ■アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店またはアイリスコールにお問い合わせください。

### 保証規定

保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- ①使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
- ②お買い上げ後の取り付け場所の移設・輸送・落下などによる故障および損傷
- ③火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・異常電圧・指定外電源(電圧・周波数)の使用などによる故障および損傷
- ④車両・船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
- ⑤施工上の不備に起因する故障や不具合
- ⑥法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷
- ⑦日本国以外での使用による故障および損傷

## アイリスオーヤマ株式会社

〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは

**アイリスコール** (通話料無料)

受付時間 平日 9:00～17:00、土・日・祝日 9:00～12:00 / 13:00～17:00  
(年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAXでのお問い合わせは (通話料無料)

**0800-888-2600**

Webからのお問い合わせは

<http://www.irisohyama.co.jp/support/>

メールフォームにご記入のうえ送信してください



# LED小型シーリングライト (人感センサー付き)

## 共通取扱説明書

### 保管用

### 屋内用

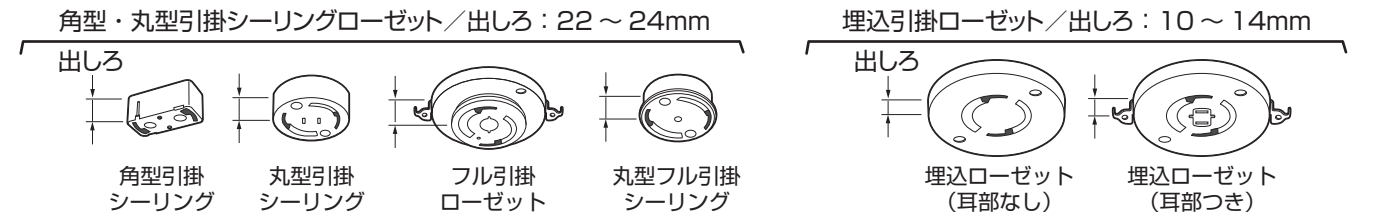
SCL4LMS-E-P / SCL4NMS-E-P  
[φ125タイプ]

- この取扱説明書には、取り付け方やお手入れの方法など、ご使用にあたり重要な事項が記載されています。大切に保管してください。

このたびはアイリスオーヤマ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。またこの取扱説明書は、大切に保管してください。

### ■取付可能な配線器具

**注意** 配線や端子が露出している配線器具には取り付けしないでください。感電のおそれがあります。ご不明な場合は、お買い上げの販売店または工事専門店へお問い合わせください。



## 安全上の注意

ここに示した注意は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのもので、「警告」「注意」の2つに分けて説明しています。  
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

### 図記号の意味

⊘ してはいけない [ 禁止 ]    ! しなければならない [ 指示 ]

**警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。

調光器	●調光器(ライトコントロール)を使用しない 故障や点灯しない原因になります。調光器のついている回路では使用しないでください。	必ず実施	●取り付けは壁スイッチのある回路に行く 異常発見時にすぐに電源を切れるように、必ず壁スイッチのある天井配線器具に取り付けてください
可燃物	●可燃物を近づけない 布や紙などの可燃物で覆ったり燃えやすいものに近づけないでください。また、ドアの開閉範囲内や家具などの近くに取り付けしないでください。近すぎると家具や家財の変形・変色、また火災の原因になります。		●取り付け作業時は必ず壁スイッチを切る 電源を切らないと、感電する危険があります。必ず電源を切ってから取り付けてください。
分解禁止	●分解・修理・改造禁止 器具落下・感電・火災の原因になります。指示以外の分解・修理・改造はしないでください。		●必ず定格電圧で使用する 本器具は日本国内の AC100V 専用です。それ以外の電圧で使用した場合、LED チップの短寿命や火災の原因になります。 [ご参考：使用電圧範囲：AC100V ±6%]
禁止	●破損や不安定な配線器具には取り付けない 取り付け可能な配線器具以外や、ひび割れ・不安定な配線器具などに取り付けると、故障や火災の原因になります。  ●特殊なガスや粉塵の空間、さびが出やすい場所 振動のある場所には取り付けない さびによる器具劣化や破損の原因になります。また振動により落下のおそれがありますので取り付けしないでください。		●適正温度で使用する 高温環境下で使用すると火災の原因になります。おおむね 0 ～ 35℃の環境でご使用ください。特に 40℃を超える環境では使用しないでください。  ●点灯異常を感じたら電源を切る 異常を感じたときは速やかに電源を切り、工事店・電気店にご相談ください。放置すると感電・火災・落下・けがの原因になります。

**注意** 誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

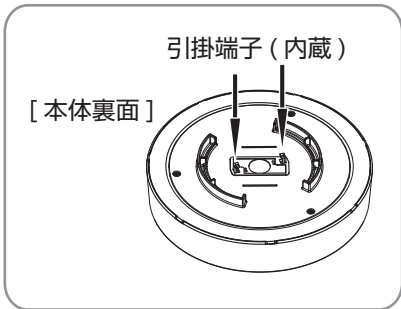
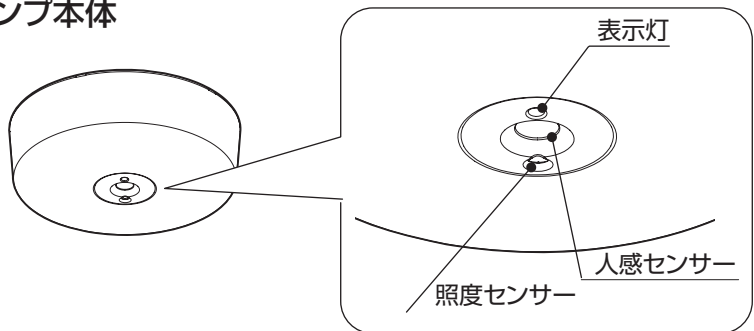
禁止	●湿気の多い場所や雨水がかかる場所には取り付けない 屋内の湿度10～85%の範囲で使用してください。屋外では使用しないでください。絶縁不良による漏電や感電の原因になります。	禁止	●光を直視しない 目を痛める可能性があります。点灯時に直視しないでください。
	●使用中・使用直後に触らない やけどの原因になります。点灯中や消灯直後は、触らないでください。	必ず実施	●清掃の際は、必ず電源を切る 電源を切らないと、高温のためにやけど、また感電・破損の原因になります。

# 器具構成部品と名称

●説明図は一部を省略抽象化した図です ●表記と取扱説明書以外の部材は梱包材です

## SCL4LMS-E-P / SCL4NMS-E-P

### ■ランプ本体



### ■付属品（共通）

#### ●ローゼットアダプター

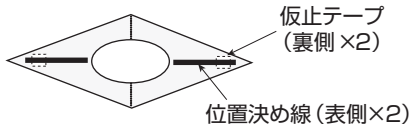


角形配線器具用



丸形配線器具用

#### ●ガイドシート（仮止テープ付き）



#### ●ローゼットアダプターについて

使用する配線器具に合ったローゼットアダプターを先に取り付けることで、ランプ本体を取り付けやすくなります。  
※配線器具に取り付けできない（ゆるい、きつい）場合には、ローゼットアダプターを使用しないでください。使用しない場合でも製品の性能には影響ありません。

不足している部品がある場合には、お買上げの販売店または、本書に記載のアイリスコールまでご連絡ください。

## 取り付け場所と使用環境について

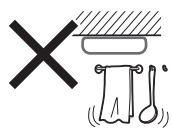


### 警告

- 必ず荷重に耐えられる強度のある棚板・天井に取り付けてください。
- 必ず壁スイッチのある所に取り付けてください。また調光器のついている回路では使用できません。

### ■次のような場所には取り付けない

#### ●センサーが誤動作する



風などで動くものがある場所



湯気や煙などがあたる場所



### 警告

火災・感電・落下によるけがのおそれあり



傾斜のある場所



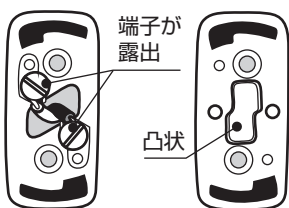
補強のない薄い場所

### ■使用できない配線器具例



### 注意

右図のような配線器具には取り付けできません。器具破損や感電の原因になります。



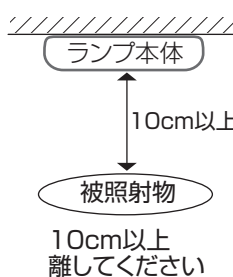
### ■設置環境の注意



### 警告

発火・変色のおそれあり

器具の直下10cm以内に家具・ドアなどの可燃物を近づけないでください。被照射物の発火・変色のおそれがあります。

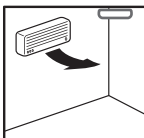


### ■取付環境の注意

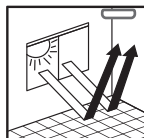
本器具のセンサーは、周囲の明るさと温度変化を感知して動作します。  
下図のような環境では、正常な動作を得られない場合がありますが故障ではありません。



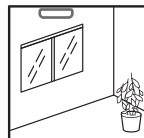
カーテンの近くや風などで揺れる植物がある場所



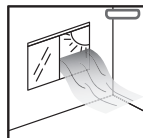
エアコンなどの送風を受ける場所



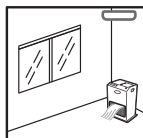
大理石の床や壁などの光の反射が強い場所の近く



日が差し込むガラス窓に近い場所



風が吹き込む窓の近く



ストーブなどの暖房器具の近く

※本書の「故障かな?と思ったときは」も、あわせてご覧ください。

## 故障かな?と思ったときは

使用中に異常と感じた場合は、取り付け環境を確かめながら下記の点をご確認ください。

### 状態

### 考えられる原因

### 処置

周囲が暗くてもLEDライトが点灯しない



●電源が[切]になっている



●壁スイッチを[入]にしてください。

人が近づいてもLEDライトが点灯しない



●電源が[切]になっている



●壁スイッチを[入]にしてください。



●厚手の服を着ている



●熱を感知するため、コートなどを着込んでいたりすると体温が感知されず、反応しない場合があります。



●人感センサーのレンズ表面が汚れている



●柔らかな布でかく人感センサーのレンズ汚れを落としてください。



●周囲が明るい



●周囲が暗くなると人感センサーが作動します。

LEDライトが点灯したままで消灯しない



●感知エリアに暖房などの熱源がある



●感知エリアから反応するものを取り除いてください。



●感知エリアに、エアコンや扇風機などの風により動くものがある



人が近づかなくてもLEDライトが点灯する



●感知エリア内にペットなど人感センサーに反応するものがある



●感知エリアから反応するものを移動してください。



●感知エリアに暖房などの熱源がある



●感知エリアに、エアコンや扇風機などの風により動くものがある



感知エリアに人がいるのにLEDライトが消える



●人の動きがない、または動きが小さい



●人感センサーは人の動きに反応します。手を振るなど、簡単な動きをしてください。



●周囲が明るい



●周囲が暗くなると人感センサーが作動します。故障ではありません。

※それでも解決できないときは、お買い上げの販売店、またはアイリスコールにお問い合わせください。



### 警告

ご自分での分解・修理・改造はおやめください。

## 仕様

品番	SCL4LMS-E-P	SCL4NMS-E-P
色温度 (K)	2700 [電球色]	5000 [昼白色]
器具光束 (lm)	400	450
定格電圧	100V(50/60Hz)	100V(50/60Hz)
演色性 Ra	80	80
定格消費電力 (W)	4.5	4.5
待機時消費電力 (W)	0.5	0.5
入力電流 (A)	0.09	0.09
外形寸法 (mm)	φ125 x 40(端子含まず)	φ125 x 40(端子含まず)
製品質量 (kg)	0.17	0.17

## 共通仕様

点灯時間	約90秒 (人感センサー動作時)	感知範囲	2.4m高さで直径約4.0m(80°)
照度センサー感度 (lx)	約100	設計寿命 (時間)	40000※

※LEDモジュールの設計寿命は、LEDが点灯しなくなるか、初期光束の70%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。製品の寿命を保証するものではありません。

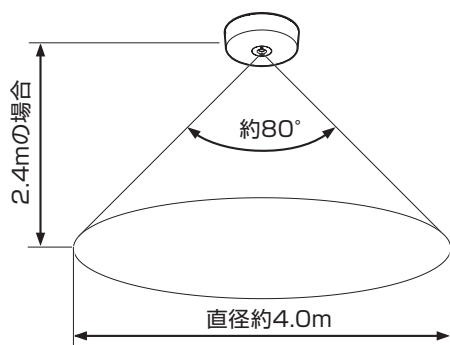
●商品の仕様は予告なく変更することがあります。 ●日本国内専用 ●製造：中国



# 取り付け場所と使用環境について(つづき)

## ■人感センサーの感知エリアを考慮して器具を設置してください。

●取り付け場所高さ：3m以下

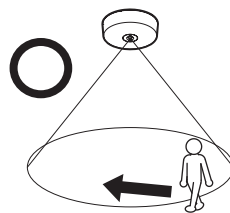


●感知エリアは参考値です。

※器具の向きによっては感知エリアの距離を満足しない場合があります。  
※感知エリアは気象条件などにより差が生じる場合があります。

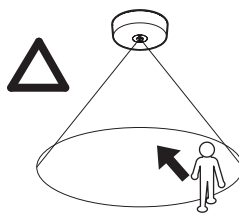
●人感センサーの特性上、感知エリア内への侵入方向によって、図のような感知傾向にあります。

感知エリアを人が横切る位置に設置



より人体感知がしやすくなります。

センサーに向かって人が近づく位置に設置



器具のごく近くまで人が近づかないと感知しない場合があります。

## 取り付け方

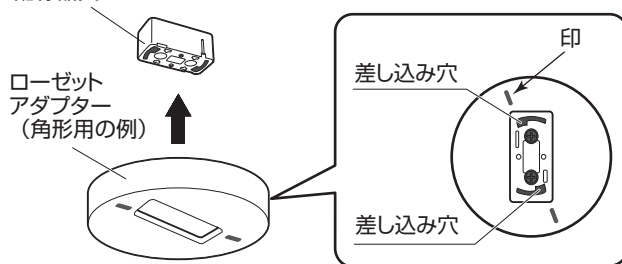


**警告**

安全のため必ず電源を切ってから作業してください

①天井の配線器具に、ローゼットアダプターを装着してください。配線器具が丸形の場合は、手順②「●丸形配線器具の実施例」を参考に作業してください。

配線器具 (図は角型引掛シーリングの例)

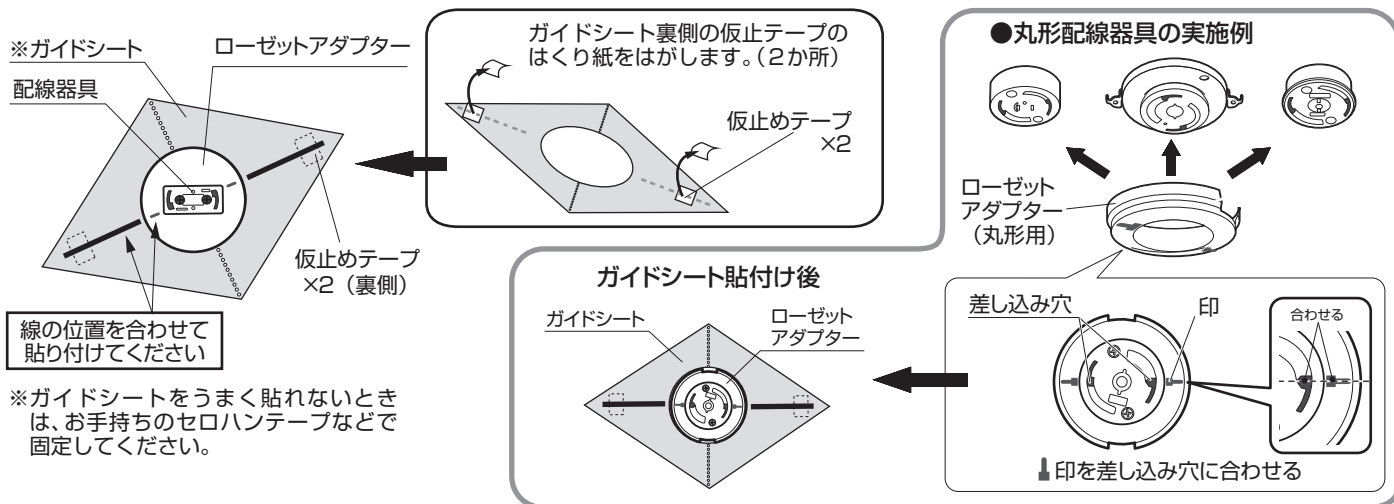


差し込み穴とローゼットアダプターの [ 印 ] 位置が合っていることを確認してください。

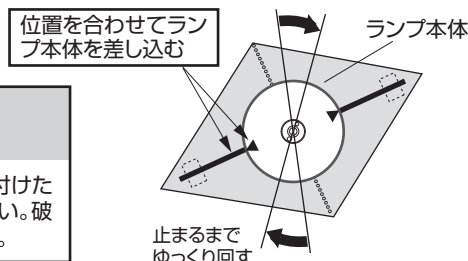
●ローゼットアダプターとガイドシートは、ランプ本体の装着を容易にするためのものです。

ローゼットアダプターがゆるい、またはきついなどの場合は使用しないでください。使用しない場合でも製品の性能には影響ありません。

②ガイドシートの線位置を、ローゼットアダプターの [ 印 ] 位置に合わせて貼り付けます。



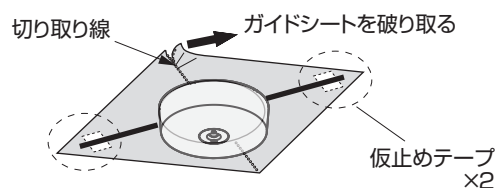
③ガイドシートの線位置にランプ本体の▲を合わせながら、引掛端子を配線器具に差し込み、時計方向(右)へ少しだけゆっくり回し、止まれば完了です。



**注意**

ランプ本体を無理に押し付けたり回したりしないでください。破損・故障の原因になります。

④ガイドシートを切り取り線から破り取ってください。仮止テープ部分はゆっくりはがしてください



⑤壁スイッチの電源を入れて点灯を確認して下さい。

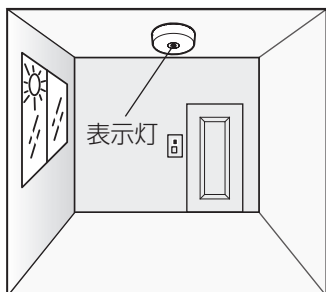
# 人感センサーの動作説明

## ■人感センサー動作中は、表示灯“緑”が点灯します。

### 人感センサーLEDライトの基本動作

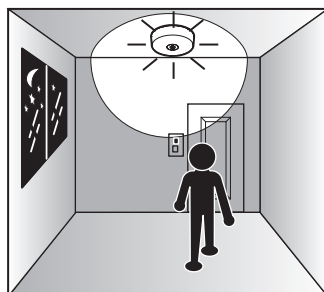
#### 周囲が明るいときは消灯 ●

壁スイッチ「入(ON)」直後は点灯します。  
表示灯は周囲の明るさに関係なく点灯します。

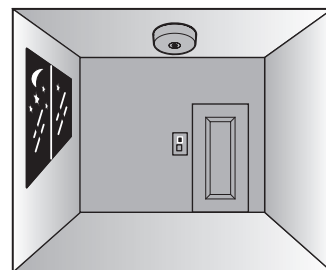


※周囲が暗く、人の動きを感知したときにLEDライトが点灯します。

#### 周囲が暗くなり人が近づくと点灯 ●



#### 人がいなくなると約 90 秒後※に消灯 ●



※環境により約30秒で消灯する場合があります

以下の動作は故障ではありません。

- 周囲が明るい場合は約 30 秒間、暗い場合は約 90 秒間点灯します。その後、人感センサーの待機状態になります。環境によっては、点灯したままになることがあります。
- 人感センサーは熱変化を感知します。人以外のペットや温度の急変でも感知して点灯することがあります。周囲が暗く人感センサー動作中でも、動きが少ないときは消灯する場合があります。

詳しくは「故障かな?と思ったときは」をご覧ください。

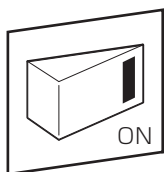
## ■点灯モードを切り替えるには

壁スイッチの操作により人感センサー機能を無効にし、常時点灯にすることができます。  
常時点灯にするときは、以下の手順で「表示灯“赤”」が点灯した状態にしてください。

### [人感センサーモード] ↔ [常時点灯モード] 切り替え方法

部屋の  
壁スイッチで  
切り替え  
ます

[入(ON)] の状態から



[切(OFF)]—[入(ON)] を連続で3回操作



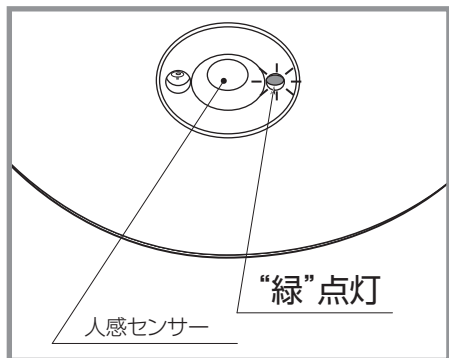
1秒以内に  
切り替えます



#### ●ワンポイントアドバイス

[切—入] の操作に時間がかかると、点灯モードの切替ができません。うまくできないときは [入(ON)] の状態からもう一度操作してください。

### 人感センサーモード 〈表示灯“緑”点灯〉



#### ●人感センサーモードの戻し方

再度3回[切—入]を繰り返すと、表示灯が“緑”になり、人感センサーモードになります。

### 常時点灯モード 〈表示灯“赤”点灯〉

